

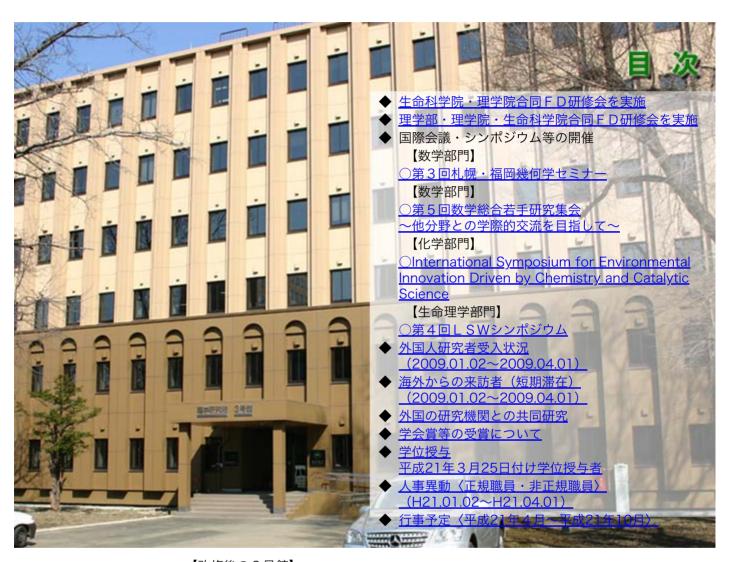
北海道大学大学院理学研究院・理学院・理学部

広

報

第47号

2009年(平成21年)4月



【改修後の3号館】

生命科学院・理学院合同FD研修会を実施

平成21年3月18日(水) 16時から理学部7号館310講義室において、生命科学院・理学院 FDワーキンググループの主催による、生命科学院・理学院(先端生命科学研究院・薬学研究院・理学研究院)担当教員を対象としたFD研修会が実施されました。

研修会当日、松田生命科学院長の挨拶に引き続き、先端生命科学研究院の瀬谷 司教授による「命とこころのありようと生命科学のはざま」と題する講演が行われました。

講演では、生物には共通の遺伝子プログラムがあり、人の病気は生命プログラムが現代文化と 馴染まない結果として起き、遺伝子の欠損は人に特有な疾患をもたらすことになったことが紹介 されました。また、進化(ダーウィン)医学の観点から、疾病は遺伝子に由来し、遺伝子に変化 を起こさせない生活習慣や食生活がいかに大切かについて力説されました。

進化(ダーウィン)医学はどのように位置付けられているのか、医学の進歩が真に人に幸福を もたらしているのか、また、完治する見込みのない患者に対する延命措置は必要かなどの質疑応 答が行われました。

参加者からのアンケートでは、医療・医学の観点から「倫理」を主題とした話が研究分野の異なる教員に新鮮であったとの意見が多く寄せられました。さらに、FD研修会において取り上げるべき話題についてもいくつかの提案があり、今後のFD活動の参考となる意見が寄せられました。



(瀬谷教授による講演)

<< Back to TOP</pre>
Next Page >>

理学部・理学院・生命科学院合同FD研修会を実施

平成21年3月24日(火) 15時から理学部5号館大講堂において、理学部・理学院・生命科学院合同による、教員及び事務職員を対象としたFD研修会が実施されました。

山口理学研究院長の挨拶に引き続き、筑波大学特任教授(北海道大学名誉教授)小笠原正明先生による「国際化時代における大学・大学院教育とFD活動」と題する講演会が行われ、その後、学科・専攻毎によるFD研修の必要性とその進め方について話し合われました。

講演では、中教審答申の流れと学士課程及び大学院課程に設置基準の一部としてFD研修が義務づけられた背景について、また、急速に進む高等教育の国際化の波と、なかなか進まない教育改革の現実を踏まえ、わが国の大学教育で今何が問題であり、今後何が必要とされるのかなどが紹介されました。特に、日本と欧米における大学・大学院教育の特徴や違いを、プログラム(コース)、デパートメント(ディシプリン)及びスクールいう基本概念から整理・分析し、今後の大学・大学院教育改革に向けての方向性について述べられました。

公演後は、FD研修で教員がなすべきこと、デパートメントとスクールとの関係、教育の質の保障はどのようにすべきか等について多くの質疑応答が行われました。

また、FD参加者からのアンケートでは、講演内容についての感想や意見と共に、今後のFD活動に参考となる意見も多く寄せられました。



(小笠原名誉教授による講演)

<< Back to TOP Next Page >>

国際会議・シンポジウムの開催

○第3回札幌・福岡幾何学セミナー

【数学部門】

第3回札幌・福岡幾何学セミナーが2009年2月16日から18日にかけて、北海道大学理学8号館309教室にて開催されました。

この研究集会は、北海道大学と九州大学の幾何学研究者及び大学院生による合同セミナーで、毎年、札幌と福岡で交互に実施しています。大学院生とくに修士の学生に研究発表の場を与え研究の励みとさせること、北大と九大以外の幾何学研究者を招聘し大学院生にも刺激を与えること、がおもな目的です。

今回招聘したのは松本幸夫氏(学習院大学)と國分雅敏氏(東京電機大学)で、興味深い 内容をわかりやすく講演していただきました。院生等の講演数は31にのぼり、北大・九大 以外から来てくださった多数の方もあわせると、参加者が70名を超える大変盛況な研究集 会となりました。

このセミナーが研究上有益であったことはもちろんですが、悪天候をものともせず雪と戯れる九大院生達の元気でほほえましい姿も印象的でした。

なお、下記ホームページではプログラム等をご覧いただけます: http://www.math.sci.hokudai.ac.jp/sympo/geometry/09.html

古畑 仁(世話人,北海道大学大学院理学研究院数学部門)

○第5回数学総合若手研究集会~他分野との学際的交流を目指して~【数学部門】

標記研究集会が2009年3月4日から3月6日にかけて、北海道大学学術交流会館にて開催されました。この研究集会は、様々な分野の若手研究者が発表し交流しあう場を提供することを目的とし、若手研究者自らが企画・運営したものです(世話人:須田智彦、梅田陽子、葛西香太、加世堂公希、山野井隆晃、吉田一樹)。

数学周辺の各分野間、基盤研究と応用研究間のさまざまなレベルにおいて連携・交流し、それざれの研究活動に刺激を与えることを目指し、講演者46人聴講者55人の計101人に参加して頂きました。講演は様々な分野に及んだにも関わらず、口頭発表・ポスター発表ともに、他分野の方にもとても分かり易いものでした。活発な議論・意見交換が行われ、十分に目的が果たされたと思います。

「他分野との学際的交流」という難しい目標を掲げた研究集会でしたが、こうした研究集会の必要性は、多くの参加者の方々に支持されており、今後も同様の研究集会の開催を予定しています。



International Symposium for Environmental Innovation Driven by **Chemistry and Catalytic Science**

【化学部門】

主催団体名: 北海道大学グローバルCOEプログラム「触媒が先導する物質科学イノベーシ

ョン」

開催期間: 2009年3月18日(水)-19日(木)

開催地(会

理学部大講堂 場):

出席者数: 130名

世話 人: 理学研究院 教授 魚崎 浩平

議 長: 触媒化学研究センター 教授 大谷 文章

○第4回 LSWシンポジウム

【生命理学部門】

主催団体名: Laboratory of Soft and Wet Matter (LSW)·北海道大学大学院理学研究

院

生命理学部門

開催期間: 2009年1月9日(金)-12日(月)

開催地(会

北海道大学 百年記念会館 場):

出席者数: 70名

世話人: 理学研究院 助教 角五 彰

 Back to TOP Next Page >>

外国人研究者受入状况

期間:2009年01月02日~2009年04月01日

(受入れ部門名:数学)

年 月 日	来訪者	目的
(期 間)	(国名・所属・職名・氏名)	【 経 費 等・受入教員 】
2007.10.09	オランダ:University Libre de Bruxelles	研究打合せ
-2009.10.18	研究員	.,,,,,,,,,,
【再掲】	Otto van Koert	【日本学術振興会事業・小野 薫】

(受入れ部門名:化学)

年 月 日 (期 間)	来 訪 者 (国名・所属・職名・氏名)	目 的 【経費等・受入教員】
2008.04.12 -2010.03.31 【再掲】	中華人民共和国: 中国科学院 長春応用化学研究所 研究生 史 立紅	博士研究員として研究活動 【グローバルCOEプログラム・魚崎 浩平】
2008.06.28 -2009.04.30 【再掲】	カナダ: サイモンフレイザー大学 修士課程2年 姜 志峰	特別研究学生として研究活動 【外国政府・魚崎 浩平】
2008.08.01 -2009.05.31 【再掲】	ロシア: ロシア科学アカデミー・ヨッフェ物理-工学 研究所 Mikhail V. Lebedev	外国人招へい研究者として研究活動 【日本学術振興会事業・魚崎 浩平】
2008.08.11 -2009.10.26 【再掲】	インド:北海道大学大学院理学研究院 博士研究員 Pankaj R. Singh	博士研究員として研究活動 【受託・共同研究費・魚崎 浩平】
2008.10.04 -2009.04.05 【追加掲載】	エジプト: Central Metallurgical Research and Development Institute Researcher Assistant Ahmed Shawky Mohammed Ghareeb	特別研究学として研究活動 【外国政府・村越 敬】
2008.11.22 -2010.11.21 【再掲】	中国:ハルビン工業大学 教授 Sheng Li	キセノン化合物とグラファイトとの 相互作用に関する理論的研究 【日本学術振興会事業・武次 徹也】
2008.12.01 -2010.03.31 【再掲】	ロシア連邦:北海道大学大学院理学研究院 COE博士研究員 Andrey Lyalin	金属クラスターの触媒特性に関する 理論的研究 【グローバルCOE経費・武次 徹也】
2009.02.23 -2010.03.31	中国: 南昌大学 教授 邱 建丁	博士研究員として研究活動 【独立行政法人・魚崎 浩平】
2009.02.23 -2010.03.31	中国: 南昌大学 准教授 梁 汝萍	外国人研究員として研究活動 【私費・魚崎 浩平】

(受入れ部門名:自然史科学)

年 月 日	来訪者	目的
(期 間)	(国名・所属・職名・氏名)	【 経 費 等・受入教員 】
2007.06.09 -2009.06.08 【再掲】	ロシア連邦:ロシア科学アカデミー 太陽地球物理研究所 Junior Research Scientist・ Elvira I. Astafyeva	稠密GPS網を利用した地震に伴う電離層 擾乱に関する研究 【日本学術振興会事業・日置 幸介】

(受入れ部門名:地震火山研究観測センター)

年 月 日	来訪者	目 的
(期 間)	(国名・所属・職名・氏名)	【 経 費 等・受入教員 】
	エチオピア:Department of Earth	
2008.09.15 -2009.03.31 【再掲】	Sciences, Addis Ababa University Associate Professor Lulseged Ayalew Yimam	GISによる地球物理データの統一的マッピングと データ間の相関に関する研究 【北海道大学・笠原 稔】

(受入れ部門名:総合博物館)

年 月 日	来訪者	目 的
(期 間)	(国名・所属・職名・氏名)	【 経 費 等・受入教員 】
	アメリカ合衆国:	博物館来館者体験の拡大を目的とした
2009.03.01	インテルバカロレア機構外部調査員	IT・マルチメディア利用の国際比較
-2009.06.30	グーフェン・マーティン・ピーター・ウィット	研究
	ビン	【プロジェクト資金・小俣 友輝】

<< Back to TOP Next Page >>

海外からの来訪者(短期滞在)

期間:2009年01月02日~2009年04月01日

【受入れ部門名:数学】

(期 間) (国名・所属・職名・氏名) (受入教 2009.01.16 台湾: 国立精華大学 研究打合せ	
2009.01.16	· >
-01.22 教授 Meng-Kiat Chuah (山下 博)	
2009.01.25 スイス: Swiss Federal Institute of Technology 研究打合せ	
Zurich (ETH) (利根川 吉履	
2009.02.02 台湾: National Cheng Kung University 研究打合せ	
-02.11	
2009.02.09 アメリカ合衆国: Boston University 幾何学コロキワ	カムでの講演
数授 Steven Rosenberg (小野 董)	
-02.12	
2009.02.16 中国: Fudan University 研究打合せ	
教授 Jin Cheng (中村 玄)	
2009.02.16 中国: Southeast University 研究打合せ	
教授 Jijun Liu (中村 玄)	
2009.03.06 アメリカ合衆国: Pennsylvania State	
研究打合せ University (由利 美智・	z)
-03.15 教授 Manfred Denker	T)
2009.03.14 イタリア: Università degli Studi di Padova 研究打合せ	
P D Luca Prelli (本多 尚文)	
-03.20 (本多 lei入7	
2009.03.16 台湾: National Taiwan University 研究打合せ	
PD 和田出 秀光 (中村 玄)	
-03.22	
2009.03.20 フランス: Ecole Normale Superieure de Lyon 研究集会への	参加と講演
P D Klaus Niederkrueger (小野 薫)	
2009.03.21	
2009.03.21 ドイツ: University of Cologne 研究集会への参	参加と講演
教授 Hansjoerg Geiges (小野 薫)	
2009 03 21	
中国: Peking University	参加と講演
数授 Fan Ding	

【受入れ部門名:化学】

年 月 日	来訪者	目 的
(期 間)	(国名・所属・職名・氏名)	(受入教員等)
2009.01.22	中国: 復旦大学	講演及び研究討議
2009.01.22	教授 Yuping Wu	(魚崎 浩平)
2009.03.18	カナダ: レイクヘッド大学	国際シンポジウムへの参加
-03.19	教授 Aicheng Chen	(魚崎 浩平)
2009.03.18	アメリカ合衆国: カルフォルニア工科大学	国際シンポジウムへの参加
-03.19	教授 Michael Hoffmann	(魚崎 浩平)
2009.03.18	アメリカ合衆国:ノートルダム大学	国際シンポジウムへの参加
-03.19	教授 Prashant V. Kamat	(魚崎 浩平)
2009.03.18	アメリカ合衆国: アルゴンヌ国立研究所	国際シンポジウムへの参加
-03.19	教授 Nenad M. Markovic	(魚崎 浩平)
2009.03.18	ポーランド: 西ポメラニア工科大学	国際シンポジウムへの参加
-03.19	教授 Antoni Morawski	(魚崎 浩平)
2009.03.18	ドイツ: ミュンヘン工科大学	国際シンポジウムへの参加
-03.19	教授 Ulrich Stimming	(魚崎 浩平)

【受入れ部門名:自然史科学】

Ī	年 月 日	来訪者	目的
	(期 間)	(国名・所属・職名・氏名)	(受入教員等)
i	2009.02.14	英国: The Natural History Museum, London senior researcher Paul D. Taylor	北海道黒松内産コケムシ 化石の共同研究 (馬渡 駿介)

【受入れ部門名:生命理学】

年 月 日	来訪者	目 的
(期 間)	(国名・所属・職名・氏名)	(受入教員等)
2009.01.08	フランス: PPMD/ESPCI	共同研究打合せ、講演等
-01.11	Professor François Lequeux	(龔 剣萍)
2009.01.08	フランス: PPMD/ESPCI・CNRS	共同研究打合せ、講演等
-01.11	研究員 成田 哲治	(龔 剣萍)
2009.01.08	ドイツ: IFF-Institute	講演等
-01.11	Professor Bo N. J. Persson	(龔 剣萍)
2009.03.29	スイス: Kantonsspital Bruderholz	表敬訪問
-03.30	Professor Niklaus F. Friederich	(龔 剣萍)

【受入れ部門名:地震火山研究観測センター】

年 月 日	来訪者	目的
(期 間)	(国名・所属・職名・氏名)	(受入教員等)
2009.02.21	ロシア連邦: ロシア科学アカデミー・サハリン地震観測所	日露地震火山研究防災協力に
-02.28	所長 Yury Levin	関する打合せ (笠原 稔)
2009.02.21	ロシア連邦: ロシア科学アカデミー・海洋地質地球物理研究所	日露地震火山研究防災協力に

-02.28	総括主任研究員 Victor Kaysterenko	関する打合せ (笠原 稔)
2009.02.22 -02.26	ロシア連邦: ロシア科学アカデミー・火山地震研究所 所長 Evgenii Gordeev	日露地震火山研究防災協力 に 関する打合せ (笠原 稔)
2009.02.22 -02.26	ロシア連邦: ロシア科学アカデミー・マガダン地震観測所 所長 Larisa Gunbina	日露地震火山研究防災協力 に 関する打合せ (笠原 稔)
2009.02.22 -02.26	ロシア連邦: ロシア科学アカデミー・地球物理サービス 所長 Alexey Malovichiko	日露地震火山研究防災協力 に 関する打合せ (笠原 稔)
2009.02.22 -02.26	ロシア連邦: ロシア科学アカデミー・応用数学研究所 部門長 Mikhail Gerasimenko	日露地震火山研究防災協力 に 関する打合せ (笠原 稔)
2009.02.22	ロシア連邦: ロシア科学アカデミー・テクトニクス地球物理研究	
-02.26	所 部門長 Vladimir Bormotov	関する打合せ (笠原 稔)
2009.02.22	ロシア連邦: ロシア科学アカデミー・テクトニクス地球物理研究	
-02.26	所 副所長 Victor Bykov	関する打合せ (笠原 稔)
2009.02.22	ロシア連邦: ロシア極東総合大学	日露地震火山研究防災協力に
-02.26	講師 Nikolay Shestakov	関する打合せ (笠原 稔)
2009.03.09 -03.12	アメリカ合衆国: Carnegie Institute of Washington Senior Researcher Alan T. Linde	特別講演,研究打合せ (高波 鐵夫)

<< Back to TOP Next Page >>

外国の研究機関との共同研究

【実施部門名:地震火山研究観測センター】

研究課題名	相 手 先	経費等
(共同研究実施期間)	(国・研究機関・代表者職・氏名)	受入教員
地震に関連した体積ひずみ観測 (2008年度)	アメリカ合衆国・カーネギー研究所 上級研究員・Selwyn Sacks	文部科学省事業 カーネギー研究所 高波 鐵夫

<< Back to TOP Next Page >>

学会賞等の受賞について

北海道大学大学院理学研究院 化学部門 教授(物理化学分野)魚崎 浩平氏は、平成20年9月、International Society of Electrochemistry(国際電気学会)からFellow of International Society of Electrochemistryを受賞されました。

北海道大学大学院理学研究院 化学部門 助教(物理化学分野)野口 秀典氏は、「界面(光)機能と反応ダイナミクスに関する研究」により、平成21年2月3日、日本化学会北海道支部から日本化学会北海道支部奨励賞を受賞されました。

<< Back to TOP
Next Page >>

学位授与

平成21年3月25日付け学位授与者

【課程博士】(理学院23名)

廣瀬 大輔(数学専攻)

On F-thresholds and F-jumping coefficients (F-閾値とF-跳躍数に関して)

主查 准教授 松下 大介

秋山 龍人 (化学専攻)

Development of Metal-Phosphine Complex Monolayer Catalyst on Gold Surface (遷移金属一ホスフィン錯体金表面単分子層触媒の開発)

主査 教 授 澤村 正也

上原 広充 (化学専攻)

Two-dimensional Assembly of Dinuclear Metal Complexes on a Gold(111) Surface and Their Application for Electrocatalysis

(複核金属錯体の金(111)表面上への二次元集積とその電極触媒への応用)

主査 教 授 魚崎 浩平

神谷 亮介(化学専攻)

Desigh of artificial ligand-appended polymers for non-covalent modification of cell surface

(非共有結合型細胞表層修飾のための人工リガンド提示ポリマーの分子設計)

主査 教 授 居城 邦治

小西 達也(化学専攻)

Fabrication, Characterization and Control of Single Atom and Molecule Junctions (単原子・単分子接合の作製、物性評価および物性制御)

主査 教 授 村越 敬

瀧本 麦(化学専攻)

Studies on Single Molecule Diffusion in Confined Space (微小空間における単一分子拡散に関する研究)

主査 教 授 村越 敬

福平 由佳子(化学専攻)

Study of Honeycomb-patterned Films for Medical Devices (医療用ハニカム構造フィルムに関する研究)

主査 教 授 居城 邦治

峯廻 洋美(化学専攻)

Crystal Desigh Utilizing the Self-Organizing Property of Mellitate and Development of Novel Functional Molecular Materials

(メリト酸アニオンの自己集合能を利用した結晶設計と新規機能性分子性物質の開発)

主査 教 授 稲辺 保

呂 懐盛(化学専攻)

Mechanisms and functions of the *Helicobacter pylori* CagA-PARI polarity-regulating

kinase interaction

(ヘリコバクター・ピロリCagA-PARI 極性制御キナーゼ相互作用機構とその機能)

主査 教 授 畠山 昌則

川崎 郁斗(量子理学専攻)

Magnetic Clustering and Non-Fermi-Liquid Behavior Accompanying Suppression 主査 教 授 網塚 浩 of Long-Range Ferromagnetic Order in CePt_{1-x}Rh_x

(CePt $_{1-x}$ Rh $_x$ における強磁性長距離秩序の抑制に伴う磁気クラスター形成と 非フェルミン液体異常)

近藤 佳之(量子理学専攻)

Single-Particle and Collective Modes of Weakly Interacting Condensed Bose Gases

within a Conserving Gapless Mean-Field Theory

(Conserving Gaplessな平均場理論による弱結合Bose凝縮系の個別励起と集団励起) 主査 准教授 北

Muhammad Saeed (量子理学専攻)

 ^{27}Al and ^{11}B NMR Studies of a Two-Band Superconductor $\text{Mg}_{1\text{-x}}\text{Al}_x\text{B}_2$

 $(^{27}$ Alおよび 11 B核磁気共鳴法による 2 バンド超伝導体 4 Mg $_{1-x}$ Al $_{x}$ B $_{2}$ の研究) 主査 教 授 熊谷 健一

陶山 徹(宇宙理学専攻)

Numerical Simulation of Growth of Dust Aggregates in Protoplanetary Disks: A New Model of Density Evolution

(原始惑星系円盤におけるダスト成長の数値計算:新たな密度進化モデル) 主査 准教授 田中 秀和

椿原 康介(宇宙理学専攻)

Hypernuclear States and Hadronic Star Matter in an RMP Model with Chiral SU(3) Logarithmic Potential

(ハイペロンを含む有限、無限系へのカイラル対称なRMF模型の適用) 主査 教 授 加藤 幾芳

阿部 雄太(自然史科学専攻)

結合レイリー振動子系の数値的解析と地震活動シミュレーターとしての応用

主査 教 授 笠原 稔

孝文

江端 新吾(自然史科学専攻)

Presolar Grains in Primitive Enstatite Chondrites (始原的エンスタタイトコンドライトにおけるプレソーラー粒子)

レソーラー粒子) 主査 教 授 圦本 尚義

岡野 和貴(自然史科学専攻)

Organic biogeochemical study on mid-Cretaceous Oceanic Anoxic Event la and lb in Vocontian Basin, SE France (南東フランス・ボコンチアン堆積盆における中期白亜紀海洋無酸素事変la

(常泉ノブノス・ホコノデアノ堆慎益におりる中期日亜紀海洋無酸素事変は およびIbの生物地球化学的研究)

主査 教 授 鈴木 徳行

野口 科子(自然史科学専攻)

地震記録に基づく表層地盤の非線形応答に関する研究

主査を教を授い山の順二

町田 祐弥(自然史科学専攻)

Crustal structure of the southernmost Kuril Trench of Hokkaido, Japan, by seismic tomography and Airgun-OBS profiling (地震派トモグラフィーおよびエアガン-海底地震計を用いた構造探査により明らかになった千島海溝南部の地殻構造)

主査 准教授 高波 鐵夫

山谷 洋樹(自然史科学専攻)

Basic Research on Comosition Concept and Measurement Standard of the Idea of Life in Science Education (理科教育における生命観の構成概念と測定尺度に関する基礎的研究)

主査 教 授 鈴木 誠

高道 学(生命理学専攻)

Study of Ice Growth Inhibitory Ability of Isoforms of type III Antifreeze Protein (III型不凍タンパク質異性体の氷結晶成長抑制能に関する研究)

主査 教 授 津田 栄

野中 康宏(生命理学専攻)

Studies on the Structural Stability of C-type Lysozyme

主査 教 授 河野 敬一

室﨑 喬之(生命理学専攻)

Study on antifouling properties of hydrogels against barnacles (フジツボに対するゲルの付着阻害性に関する研究)

主査 教 授 聾 剣萍

【課程博士】 (理学研究科11名)

黒田 紘敏 (数学専攻)

Mathematical Analysis of Singular Diffusion Equations with Constraints (束縛条件つきの特異拡散方程式に関する研究)

主査 教 授 利根川 吉 席

斉藤 準(物理学専攻)

Formulation of Supersymmetry on a Lattice as a Representation of a Deformed Superalgebra (変形された超対称代数の表現としての格子状の超対称性の定式化)

主査 教 授 河本 昇

竹山 幸作(物理学専攻)

Scanning tunneling microscopy studies on the spatially inhomogeneous pseudogap

and electronic charge order of high- $T_{\rm C}$ cuprate-superconductor ${\rm Bi_2Sr_2CaCu_2O_{8+}}$

δ

(走査トンネル顕微鏡法による高臨界温度銅酸化物超伝導体 $Bi_2Sr_2CaCu_2O_{8+\delta}$ の空間的に不均一な擬ギャップと電子系電荷秩序に関する研究)

主査 教 授 小田 研

福永 正則 (物理学専攻)

Soft Mode and Relaxational Behavior in Two-Dimensional Ferroelectric Bi-Layered Perovskites

(2次元性層状ペロフスカイト強誘電体におけるソフトモードと緩和的挙動に関する研究)

主査 教 授 小野寺

森下 明(物理学専攻)

Systematic Study of Crystalline-Electric-Field Effects

in Dilute Magnetic Systems $La_{1-x}R_xRu_2Si_2(R: Rare earths; x \le 0.1)$

(磁性希釈極限系La_{1-x}R_xRu₂Si₂(R: 希土類; x≦0.1)における結晶場効果の系統的研究)

主査 教 授 網塚 浩

山梨 顕友(物理学専攻)

Free rider stability of Lindahl equilibria under negative monotone preferences (負外部性公共財を含む経済のリンダール均衡におけるフリーライダー安定性に関する研究)

主査 准教授 根本 幸児

河村 高志(生物科学専攻)

Structual study of mannosylglycerate synthesis pathway of *Pyrococcus horikoshii* OT3

(超好熱古細菌 P. horikoshii マンノースグリセリン酸合成経路の構造生物学的研究)

主査 教 授 田中 勲

近藤 紀康(生物科学専攻)

Characterization and regulation of dynamic mechanism in protein phosphorylation by kinases

(プロテインキナーゼによるタンパク質リン酸化の機能解明と制御に関する研究)

主査 教 授 西村 紳一

郎

石井 英一(地球惑星科学専攻)

北海道中軸部における後期鮮新世~前期更新世の大規模珪長質噴火に関する研究

主査 教 授 中川 光弘

今山 武志 (地球惑星科学専攻)

Tectono-thermal evolution in the Far-Eastern Nepal Himalaya: petrological and geochronological studies

(極東ネパールヒマラヤにおける構造ー温度発達史:岩石学的および地球年代的研究)

主査 教 授 竹下

徹

椎根 大(地球惑星科学専攻)

Diatom biomarkers during the \underline{E} ocene- Oligocene transition in the North West Pacific region

(北西太平洋域における始新世―斬新世境界期の珪藻バイオマーカー)

主査 教 授 鈴木 徳行

【論文博士】 (理学研究科1名)

植松 季栄 (生物科学専攻)

Glycoform-focused reverse genomics of skin (皮膚のグライコフォームフォーカスドリバースゲノミクス)

主査 教 授 西村 紳一郎

⟨⟨ Back to TOP | Next Page ⟩⟩

人事異動

対象期間:平成21年1月2日~平成21年4月1日

齊藤

玉

緒

<正規職員>

平成21年1月15日付け発令

(辞職)

化学部門 准教授 木 ロ 学 平成21年1月16日付け東京工業大学へ

平成21年2月16日付け発令

(昇任)

物理学部門 教授 小 小 田 研 同部門准教授から

平成21年3月1日付け発令

(昇任)

平成21年3月31日付け発令

生命理学部門生命機能科学分野助教

(定年退職)

物理学部門 教授 熊 谷 健 一 自然史科学部門地球惑星システム科学分野 教授 藤 野 清 志 附属地震火山研究観測センター 教授 稔 笠 原 課長補佐 (総括担当) 橋 詰 伸一 係長(教務担当) 鈴 木 貞 範 技術部技術長(地震火山研究観測センター勤務)技術専門員 Ш 徳 光. 前

(辞職)

 生命理学部門生命機能科学分野 教授
 松 田 洋 一

 平成21年4月1日付け名古屋大学へ
 井 上 昭 彦

 数学部門 准教授
 井 上 昭 彦

 平成21年4月1日付け広島大学へ
 嘉 屋 俊 二

 生命理学部門生命融合科学分野 准教授
 古 川 英 光

 平成21年4月1日付け山形大学へ

(任期満了)

自然史科学部門地球惑星システム科学分野 准教授 平成21年4月1日付け(独)海洋研究開発機構へ 阿波根 直 一

平成21年4月1日付け発令

1	丰	4	4	١
1	料	Д	4	,

課長補佐(学術担当) 柴田 仁

総務部広報課課長補佐へ

係長(外部資金担当) 菅 野 崇

財務部調達課係長(経費精算担当)へ

主任(人事担当) 細 貝 美 穂

低温科学研究所主任(庶務担当)へ

主任(会計担当) 山本明広

財務部調達課主任(調達全般担当)へ

外部資金担当

小野貴弘

歯学研究科・歯学部(会計担当)へ

附属図書館情報サービス課付係長(理・図書担当) 長 井 伸 ー

附属図書館情報サービス課付係長(農・図書担当)へ

附属図書館情報サービス課付(理・図書担当) 石丸 恵

附属図書館利用支援課(北分館閲覧担当)へ

(命)

理学研究院長・理学院長・理学部長 山口佳三

任期:平成21年4月1日~平成23年3月31日(再任)

数学部門数学分野教授

理学研究院副研究院長・理学院副学院長のサイスを関する。 伊 土 政 幸

任期:平成21年4月1日~平成23年3月31日(再任)物理学部門電子物性物理学分野教授

理学研究院副研究院長・理学院副学院長 稲 辺 保

任期:平成21年4月1日~平成23年3月31日(再任)

化学部門物理化学分野教授

(命免)

技術部技術長

小川正人

技術部機器・試料製作技術班長から

技術部機器・試料製作技術班長 三浦富夫

先任技術専門職員から

(採用)

生命理学部門生命機能科学分野 准教授 勝 義 直

自然科学研究機構岡崎バイオサイエンスセンター助教から

附属地震火山研究観測センター 准教授 東京大学地震研究所准教授から	勝	股		啓
数学部門 助教 日本学術振興会特別研究員から	渡	邉	忠	之
数学分野 助教 日本学術振興会特別研究員から	森	田	知	真
化学部門物理化学分野 助教 東京理科大学薬学部ポストドクトラル研究員から	景	Щ	義	之
自然史科学部門多様性生物学分野 助教 首都大学東京都市教養学部特任研究員から	加	藤		徹
外部資金担当教新規採用	佐	藤	将	人
(昇任) 自然史科学部門地球惑星システム科学分野 教授 同分野准教授から	西		弘	嗣
附属地震火山研究観測センター 教授 同センター准教授から	谷	岡	勇市	愈
生命理学部門生命機能科学分野 准教授 同分野講師から	黒	岩	麻	里
附属地震火山研究観測センター 准教授 同センター助教から	村	井	芳	夫
主任(大学院教育担当) 大学院教育担当から	谷			忍
主任(会計担当) 会計担当から	穂	苅	陽	子
(配置換) 課長補佐(総務担当) 課長補佐(庶務担当)兼係長(庶務担当)から	武	良	博	己
(転入) 課長補佐(財務担当)	藤	本	日出	·! ±
北キャンパス合同事務部事務長補佐から	冰	4	Цμ	1/\
課長補佐(学術担当) 総務部広報課課長補佐から	山		隆	敏
係長(庶務担当) 北方生物圏フィールド科学センター係長(庶務担当)から	堀	Ш	まり	bみ
係長(外部資金担当) 室蘭工業大学会計課出納係長から	遠	藤	克	紀
至東工業八子芸計誌山州宗及が5 係長(教務担当) 学務部教務課主任(全学教育担当)から	宮名	內		洋
会計担当	谷均	也中	大	介

財務部調達課(債務計上担当)から

附属図書館情報サービス課付係長(理・図書担当)

土 田 健 治 附属図書館情報サービス課付係長(薬・図書担当)から

(再雇用)

技術部観測技術班(地震火山研究観測センター勤務) 嘱託職員 前川徳

技術部技術長(地震火山研究観測センター勤務)技術専門員(定年退職)から

大学院教育担当 嘱託職員

大 友 伸 一

工学研究科・情報科学研究科・工学部教務課係長(教務担当) から

総合博物館担当 嘱託職員

長 田 俊 一

工学研究科・情報科学研究科・工学部総務課課長補佐から

く非常勤職員>

(松田 和学协)

(採用、配	置換)							
H21. 1.13	物理学部門	技術補助員	安	藤	良	祐		
H21. 2. 1	自然史科学部門	技術補助員	河	野	和	子		
H21. 2.23	化学部門	博士研究員	邱		建	丁		
H21. 3. 1	自然史科学部門	博士研究員	木	村		淳		
H21. 3. 1	生命理学部門	事務補佐員	内	藤	由里	≧子		
H21. 3. 1	生命理学部門	技術補佐員	佐々	7木	裕信	上子		
H21. 3.16	化学部門	博士研究員	シン	/ +	ナンテ	゙ ゙゙゙゙゙゙゙゚゙゙゙゙ヿ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゙゚゚゚゚゚゚゚゙゚゙゙゙゙゙゙	ソパンラオ	
H21. 4. 1	数学部門	事務補佐員	出	双	真樹	讨子		
H21. 4. 1	数学部門	事務補佐員	山	田	加	織		
H21. 4. 1	数学部門	技術補佐員	金	田	彩	子		
H21. 4. 1	数学部門	技術補助員	野	﨑	文	也		
H21. 4. 1	化学部門	博士研究員	作	田	絵	里		
H21. 4. 1	化学部門	博士研究員	野	本	直	子		
H21. 4. 1	化学部門	技術補助員	谷		美智	冒子		
H21. 4. 1	化学部門	技術補助員	関	本	桂	子		
H21. 4. 1	物理学部門	学術研究員	竹	Щ	幸	作		
H21. 4. 1	物理学部門	学術研究員	早	崎	公	威		
H21. 4. 1	物理学部門	事務補助員	平	野		步		
H21. 4. 1	物理学部門	技術補助員	升	家	佑	介		
H21. 4. 1	科学技術コミュニケーター	特任助教	藤	田	貢	崇		
H21. 4. 1	科学技術コミュニケーター	学術研究員	滝	沢	麻	理		
H21. 4. 1	自然史科学部門	博士研究員	江	端	新	吾		
H21. 4. 1	自然史科学部門	博士研究員	小	松	大	祐		
H21. 4. 1	自然史科学部門	学術研究員	中	村	隆	志		
H21. 4. 1	自然史科学部門	学術研究員	松	林		圭		
H21. 4. 1	自然史科学部門	事務補佐員	村	上	美	礼		

H21. 4. 1	自然史科学部門	事務補助員	中	村	寿美	子
H21. 4. 1	自然史科学部門	技術補助員	片	山	樹	里
H21. 4. 1	自然史科学部門	技術補助員	Щ	本	広	佑
H21. 4. 1	生命理学部門	博士研究員	野	中	康	宏
H21. 4. 1	生命理学部門	博士研究員	室	﨑	喬	之
H21. 4. 1	生命理学部門	技術補助員	佐	藤	道	子
H21. 4. 1	地震火山研究観測センター	非常勤研究員	Щ	谷	祐	介
H21. 4. 1	理学・生命科学事務部	事務補佐員	梅	野	美智	代
H21. 4. 1	理学・生命科学事務部	事務補佐員	木	村	しず	゛え
H21. 4. 1	理学・生命科学事務部	事務補佐員	水	永		香
H21. 4. 1	理学・生命科学事務部	事務補佐員	相	沢	佐矢	子
H21. 4. 1	理学・生命科学事務部	事務補助員	宮	武	正	史
H21. 4. 1	理学・生命科学事務部	事務補助員	佐々	木		歩
H21. 4. 1	理学・生命科学事務部	事務補助員	藤	浦	めぐ	゚み
H21. 4. 1	理学・生命科学事務部	事務補助員	油	谷	陽	子
(任期満了)	退職、辞職、転出)					
H21. 1.15	数学部門	学術研究員	河	村	尚	明
H21. 1.31	科学技術コミュニケーター	特任准教授	難	波	美	帆
H21. 1.31	自然史科学部門	技術補助員	植	田	朋	子
H21. 1.31	生命理学部門	事務補佐員	沖	Щ	ゆり	子
H21. 2.20	数学部門	学術研究員	金		敬	善
H21. 2.27	自然史科学部門	技術補助員	内	Щ	ゆき	え
H21. 2.28	生命理学部門	博士研究員	陳		咏	海
H21. 3.25	自然史科学部門	学術研究員	スペ	ミシュ	. +	ミレ

H21. 3.31 数学部門

H21. 3.31 物理学部門

H21. 3.31 自然史科学部門

自然史科学部門

H21. 3.31

所

谷

森

谷

Ш

 \blacksquare

永

濱

村

宮

上

上

Ш

野

藤

村

田

賈

森

笹

天

堀

堀

福

長

木

松

村

村

水

和

安

石

長谷川

智

正

恵

祐

司

則

貴

伸

志

樹

臣

零

惇

祐

健

穂

現

洋

健

正

愛

恭

浩

英

貴

良

豊

留美子

信一郎

学術研究員

学術研究員

事務補佐員

技術補佐員

技術補助員

博士研究員

学術研究員

学術研究員

事務補助員

技術補佐員

技術補助員

技術補助員

技術補助員

技術補助員

技術補助員

技術補助員

博士研究員

博士研究員

H21. 3.31	自然史科学部門	学術研究員	木	村	会	欣	
H21. 3.31	自然史科学部門	学術研究員	千	秋	博	紀	
H21. 3.31	自然史科学部門	技術補助員	中	橋	あり	5子	
H21. 3.31	生命理学部門	特任教授	住	友	秀	彦	
H21. 3.31	生命理学部門	特任准教授	田	中	良	E	
H21. 3.31	生命理学部門	特任助教	黒	Ш	孝	幸	
H21. 3.31	生命理学部門	博士研究員	アナ	ーンゟ	ブラ	プトラ	
H21. 3.31	生命理学部門	博士研究員	石	島	淳	子	
H21. 3.31	生命理学部門	博士研究員	松	原	和	純	
H21. 3.31	生命理学部門	事務補佐員	新	木	智書	手子	
H21. 3.31	生命理学部門	事務補佐員	矢	沢	丈	美	
H21. 3.31	生命理学部門	事務補助員	Ш	村	しいろ	だき	
H21. 3.31	生命理学部門	技術補助員	上	島	達	朗	
H21. 3.31	生命理学部門	技術補助員	佐々	木	真	奈	
H21. 3.31	生命理学部門	技術補助員	新	田	勝	利	
H21. 3.31	地震火山研究観測センター	特任准教授	アヤ	7—J	レル	レルセゲド	イーマン
H21. 3.31	地震火山研究観測センター	博士研究員	雨	宮	晋-	一郎	
H21. 3.31	地震火山研究観測センター	博士研究員	本	多		亮	
H21. 3.31	地震火山研究観測センター	学術研究員	石]]]	春	義	
H21. 3.31	地震火山研究観測センター	非常勤研究員	長	谷	英	彰	
H21. 3.31	地震火山研究観測センター	技術補助員	本	谷	義	信	
H21. 3.31	地震火山研究観測センター	技術補助員	Щ	内	義	敬	
H21. 3.31	地震火山研究観測センター	技術補助員	小	熊	久	子	
H21. 3.31	理学・生命科学事務部	事務補佐員]]]	端	さ	ほ	
H21. 3.31	理学・生命科学事務部	事務補佐員	飯	田	和哥	次子	

<< Back to TOP</pre>
Next Page >>

行事予定

〈平成21年4月~平成21年10月〉

月	日	曜	事
	2	木	大学院理学院入学式、学部新入生健康診断(理学部は午後指定、全学7日まで)
	6	月	大学院・学部専門科目(理学部共通科目を除く)授業開始
	7	火	新入生オリエンテーション及び理学部ガイダンス
	8	水	北海道大学入学式
	9	木	全学教育部教育情報システム利用ガイダンス・履修ガイダンス(理学部新入生)
4	10	金	学全学教育科目・理学部共通科目第1学期授業開始
	14	火	卒業・修了年次学生・研究生健康診断(午前:理学部,午後:大学院理学院等)
	21	ılı	学部生(平成17年度以前入学者)履修届受付【~22日(水)】
	۷۱	火	学部生(平成18年度以降入学者)履修届Web入力【~27日(月)】
	21	火	大学院新入生健康診断(午後:理学院)
	28	火	在学生(卒業・修了年次を除く)健康診断(午前・午後)
5	15	金	6月学位授与予定者の審査報告関係書類提出締切
J	22	金	博士学位申請(5月付託)締切
	4	木	開学記念行事日,大学祭【~7日(日)】【4日(木)・5日(金)学部及び「理学院共通科目群」
	-		休講】
6	上	旬	AO入試学生募集要項配布開始
	26	金	博士学位申請(7月付託)締切
	26	金	大学院入試出願資格予備審査申請期間【~30日(火)】
	30	火	学位記授与式
	9	木	大学院入試出願資格予備審査結果通知
7	10	金	大学院理学院修士(博士前期)課程及び博士後期課程入学願書受付【~16日(木)】
'	28	火	理学院・理学部補講・集中講義期間【及び30日(木)~31日(金)】
	31	金	理学部専門科目・理学院第1学期授業終了
	2	日	北海道大学オープンキャンパス
	3	月	理学部体験入学
	3	月	理学院・理学部夏季休業【~9月18日(金)】
8	7	金	理学部(物理学科)編入学試験
	14	金	9月学位授与予定者の審査報告関係書類提出締切
	14	金	研究生・聴講生・科目等履修生入学願書受付【~20日(木)】
	19	水	大学院理学院修士(博士前期)課程及び博士後期課程入学試験【~21日(金)】
	21	金	学位申請(9月付託)締切,
	3	木	編入学試験・大学院入試合格者発表,非正規生入学許可通知了
9		中旬	学科等分属手続き(平成18年度以降入学者のみ対象)
	24	木	大学院・学部専門科目補講・集中講義期間【~30日(水)】
	25	金	学位記授与式,学部 1 年次学修簿配付
	1	木	全学教育科目・学部専門科目・大学院理学院授業開始
	2	金	学位申請(10月付託)締切
10	8	木	大学院生履修届受付【~14日(水)】
	9	金	理学院秋季特別入学試験出願期間【~15日(木)】
	13	火	学部生(平成17年度以前入学者)履修届受付【~14日(水)】
	-		学部生(平成18年度以降入学者)履修届Web入力【~19日(月)】